

2021年5月28日  
東海旅客鉄道株式会社

## 「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」の提言への賛同について

当社はこのたび、金融安定理事会（FSB）によって設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」の提言への賛同を表明しました。

今後、TCFDの提言に基づき、気候関連財務情報の開示を進めてまいります。

### ○ TCFDの提言に基づく情報開示について

当社では、地球環境保全を経営上の重要なテーマとして、省エネ型の車両や設備を積極的に導入することで、他の輸送機関に比べてエネルギー効率が高く、環境負荷が少ないという鉄道の環境優位性をさらに高めることに取り組んでまいりました。

また、政府による「2050年カーボンニュートラル」方針に沿って、より一層のCO<sub>2</sub>排出削減に取り組むこととしています。

今後は、これらに加え、気候変動がもたらすリスク等に対する財務上の影響を把握し、TCFDの提言に基づいて、情報開示を進めてまいります。

### ※ 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）について

TCFDはTask Force on Climate-related Financial Disclosures の略で、気候関連の情報開示について検討するため、2015年に金融安定理事会（FSB）によって設立されたタスクフォースです。その最終報告書では、金融市場の安定化を図るため、企業等に対し、気候変動が事業に与えるリスク及び機会の把握と開示等を推奨しています。

2021年4月現在、世界全体では金融機関や企業、政府など2,000以上の機関が、TCFD提言に賛同しています。